

優秀賞

小学生から知っておきたい スマホ・SNSルール

山田 恵美（社会人：滋賀県）

小学生の子どもたちの「スマホが欲しい」の言葉をきっかけにスマホを持つこと、インターネットやSNSにつながることに不安を覚えたとともに、「みんなスマホを持っている」「SNS、僕もやりたい」と時代の流れの変化や子どもの成長も感じていた中で、やはりスマホを持つことで起きるトラブルも聞いておりスマホを持つこと、SNSを使うことのルールや危険性なども伝えたいと思い、子どもたちの取っ付きやすいカードゲームにしたいと思う。

カードゲームボックスにして、様々なカードゲームが出来るかたちで、まずスマホのメリットとデメリットをイラストと文字化したカードを2枚組にして神経衰弱のようにカード合わせで遊べるようにする。便利な分、リスクがあることが学べる。

次に、おうちルールカードをブランクで用意し、親子でそのお家のルールを作り、守る仕組みをゲームに入りたい。これはババ抜きで遊べるようにする。

シークエンスというカードゲームと同じように、SNSの怖さ（少し楽しさ）を表したシークエンスカードを用意し、ゲーム内でSNSであった怖い話が学べるようにもしたい。

子どもたちがスマホやSNSと関わらない、というのは正直これから難しい。だからこそ、禁止するのではなく、持つ前に学び、親子でルールを作る仕組みをゲームで実現したい。